

令和元年6月14日  
中国地方整備局

■ 同時発表先：合同庁舎記者クラブ、広島県政記者クラブ、中国地方建設記者クラブ

かいどう  
「海道見守り隊」制度を創設

～瀬戸内海において航路の安全を確保します～

中国地方整備局は、開発保全航路、緊急確保航路及び海洋汚染防除に関する業務を実施している海域における航行船舶の安全を確保するため、航路等において定期船を運航する民間事業者等を対象に、不法な水域占用や船舶航行に係る障害物に関する情報提供を定める協定制度（通称：「海道見守り隊」制度）を創設することとしました（別紙－1参照）。

この度、瀬戸内海において、定期船を就航するフェリー船社などの民間事業者5社、地方自治体1団体と協定を締結する運びとなり、下記の通り、締結式を開催することとしましたので、お知らせします。

記

1. 日 時 令和元年6月19日（水） 15時30分～16時30分
2. 場 所 広島市東白島町14-15 NTTクレド白島ビル13F  
中国地方整備局会議室
3. 締結主体 広島県旅客船協会（出席予定）  
山口県旅客船協会（出席予定）  
石崎汽船株式会社（出席予定）  
松山・小倉フェリー株式会社（出席予定）  
大三島ブルーライン株式会社（欠席予定）  
今治市（企画振興部地域振興課）（欠席予定）
4. 式 次 第 別紙－2のとおり

<取材について>

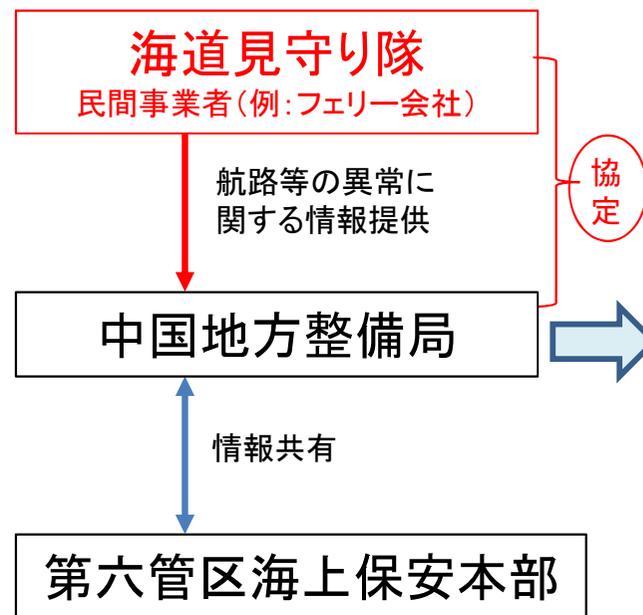
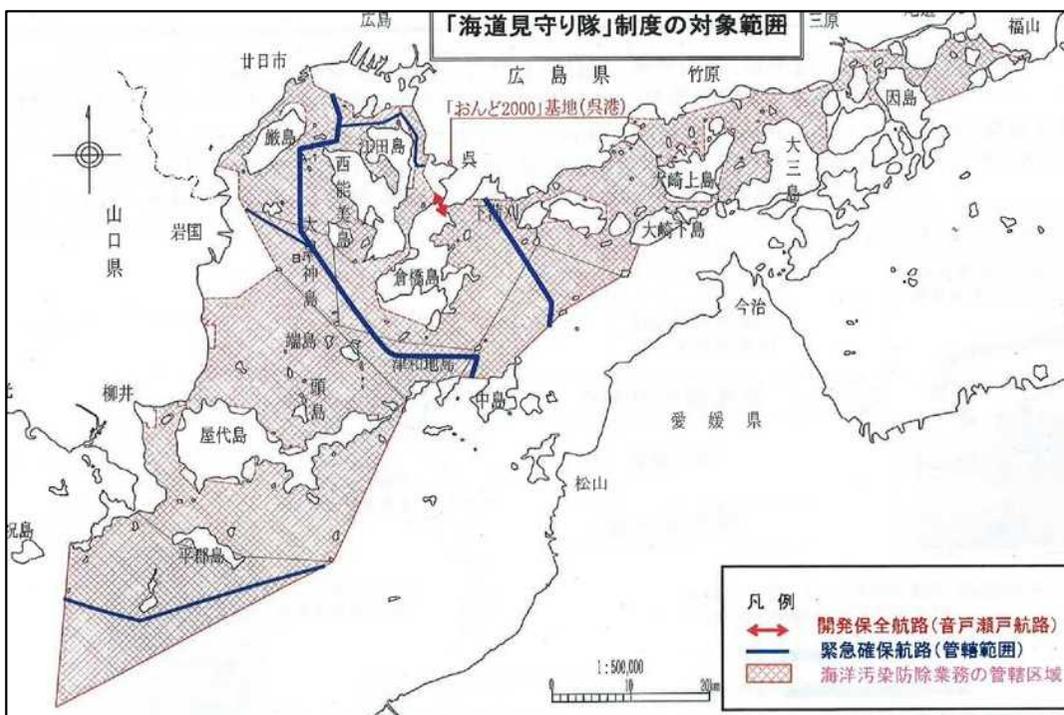
取材をご希望の方は、6月18日（火）15時までに、別紙－3の「取材登録書」によりFAXで登録をお願いします。取材時には腕章又は身分証明書をつけていただくようお願いします。

なお、事前に取材登録がなされていない場合でも、当日は会場にて受付を行っていますので、直接、会場までお越しいただき、現地担当者の指示に従ってください。

【問い合わせ先】

国土交通省中国地方整備局  
（全 般） 港湾空港部 海洋環境・技術課（082-511-3908）  
課 長 小関 秀行（おぜき ひでゆき）  
課 長 補 佐 松下 憲司（まつした けんじ）  
（広報担当窓口） 港湾空港部（082-511-3905）  
計画企画官 近藤 拓也（こんどう たくや）

- 平成30年7月豪雨災害における対応を鑑みて、海洋汚染防除業務などの体制強化を図るため、九州地方整備局が創設した制度にならい、当局においても「海道見守り隊」を創設する。
- 当局が管轄する開発保全航路、緊急確保航路及び海洋汚染防除に関する業務を実施している海域を協定範囲とし、定期船を就航するフェリー船社などの民間事業者等を対象に、不法な水域占用や土砂の採取などの禁止行為、船舶航行に係る障害物を発見した場合の情報提供に関する協定を締結する。



【効率化する業務の例】

海洋環境整備船による  
障害物等除去の迅速化



**開発保全航路**・・・船舶の交通を確保するため開発及び保全に関する工事を必要とする航路であり、港湾法の規定に基づき、国土交通大臣が保全等を行う。

**緊急確保航路**・・・非常災害が発生した場合に船舶の交通を緊急に確保する必要がある航路として、港湾法に規定されている航路。

## 瀬戸内海「海道見守り隊」に関する協定締結式

### 式次第

日 時：令和元年6月19日（水曜日） 15時30分～16時30分  
場 所：広島市東白島町14-15 NTTクレド白島ビル13F  
中国地方整備局会議室

#### 1. 開 会

#### 2. 挨 拶

中国地方整備局副局長 喜安 和秀

#### 3. 概要説明

中国地方整備局港湾空港部長 坂井 功

#### 4. 協定締結

- ・ 署名
- ・ 記念撮影
- ・ 各社挨拶

#### 5. 閉 会

## 取材登録書

取材を希望される方は、事前にFAXでご登録をお願いします。

FAX送信期限：令和元年6月18日（火）15時まで

FAX送信先：国土交通省 中国地方整備局 港湾空港部 海洋環境・技術課 原部

FAX番号：082-511-3910

◆報道機関名
_____
◆取材者
1) 代表者 _____
2) _____
3) _____
◆連絡先（代表者の連絡先）→取材当日に連絡可能な携帯番号等
_____
_____

（備考）

上記の「◆連絡先（代表者の連絡先）」には、取材当日に連絡可能な連絡先を記入して下さい。

（取材当日、変更等が生じた場合に、連絡します。）